

# 木材・木質建材の耐候・耐久性の向上 現状と展望 ～SDGsを背景にして～

木材、木質建材の耐候・耐久性付与について現状と実際、SDGs、2050年カーボンニュートラルを見据えた今後の技術展望、市場展望を学ぶ勉強会を開催します。

講演

13:35~15:15

## 木材・木質建材の耐候・耐久性の向上 現状と展望

日本大学 生物資源科学部森林資源科学科 教授

木口 実 氏



- 木材、木質建材の耐候・耐久性付与に関する現状と課題、今後の技術展望について紹介
  - ・木材、木質建材の耐候・耐久性付与  
処理方法とその効果、目的・用途について概説
  - ・現状と課題  
技術開発の現状と使用時の留意点について解説
  - ・SDGs、2050年カーボンニュートラルを見据えた  
今後の技術展望、市場展望

話題提供

15:15~15:30

## 耐候・耐久性に関する産業技術センターの技術支援

(地独) 鳥取県産業技術センター有機・発酵グループ 上席研究員

谷岡 晃和

日時 2021年 11月12日 (金) 13:30~15:30

参加方法 PC・スマートフォン等によるオンライン参加※  
(Webex Meetings 利用)

※職場等からオンラインでご参加ください

参加申込者には開催前日までに招待URL、勉強会資料をメールにて送信いたします。

対象 県内のCLT、LVL、合板等の木質建材、製材の生産に携わる企業技術者、経営者 等

参加費 無料

定員 50名

その他 ご不明な点、ご要望等につきましては裏面記載の問合せ先までお願いいたします

## 講師プロフィール

### 木口 実 (きぐちまこと) 氏

1984年3月 東京農工大学農学研究科林産学修士課程修了、1984年4月 林野庁入庁、林業試験場(現 森林総合研究所) 木材利用部耐候処理研究室配属。以来、木材の耐候性、耐久性向上技術の開発に従事。

2017年4月 森林総合研究所九州支所長。

2018年4月 日本大学生物資源化学科教授、現在に至る。

### 谷岡 晃和 (たにおか あきかず)

産業技術センター有機・発酵グループ 上席研究員。

木質材料の開発、木製品の加工、強度評価等に係る研究・企業支援を担当。

## 木材・木質建材の耐候・耐久性勉強会 (11/12開催) 申込書

申込み方法：下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお送り下さい

申込み期限：**11月8日(月)**

参加申込み・問合せ先：

(地独) 鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所  
有機・発酵グループ 谷岡

〒689-1112 鳥取市若葉台南7丁目1-1

TEL：0857-38-6200

FAX：0857-38-6210

E-mail：tani@tiit.or.jp

会社名			
所在地			
TEL		FAX	
E-mail			
参加者	氏名	部署・役職	

※記載された個人情報は当センターで適切に管理し、本講習会以外の目的には使用しません。

※なお、当該情報は法令に定める場合を除き、第三者に提供することはありません。